



## 開館時間延長へのご協力ありがとうございました。

10月3日(月)から14日(金)の間、図書館の開館を19時まで延長しました。残念ながら利用した学生さんは少数でしたが、アンケートにご協力いただいた学生さんからは、日々の学習や国家試験対策などで、夜間の図書館の開館を希望する意見もいただきました。今後の図書館運営に関する貴重な意見として参考にさせていただきます。延長時間での窓口アルバイトに来ていた学生さんも含め、感謝申し上げます。

### 特集1 「医中誌Webが利用できます！」

10月より、医学系論文情報データベース「医中誌Web（いちゅうし・うえい）」が図書館の学内ネットワーク経由で利用できるようになりました。図書館内の検索用PCから利用できます。どうぞご利用下さい。

医学中央雑誌（医中誌）は、1903年に医師の尼子四郎によって創刊され、日本で発行される医学、歯学、薬学、看護学、獣医学分野の学術誌（学会誌・医学系の専門誌、大学や病院等が発行する紀要、公共機関が発行する研究報告など）に掲載された原著論文や会議録（学会抄録）等を収載対象としています。元々は冊子体での発行でしたが、オンラインのデータベース化（医中誌Web）により、1,100万件以上（2017年9月時点）の文献情報の検索と閲覧が可能となりました。

本学図書館ホームページ（下図）の右下、「オンラインサービス」上の「医中誌Web」のリンクから、ご利用ください。



検索方法は、図書館の文献検索と同じく、AND検索であればキーワードを複数入れての検索になります。結果で表示される文献には、以下のものがあります。

**【総説】**疾患や障害などの定義、診察、治療法など、あるテーマに沿って書かれたもの。

**【原著論文】**著者が研究し、その結果を公表した、いわゆる「論文」。オリジナリティがあふれる内容のもの。

**【会議録】**学会で発表された演題。

医中誌Webでは、原著論文には論文の内容を簡単に示した「抄録」が、検索結果に示されます。総説と会議録には抄録はありません。

検索された論文の一部は、J-STAGEを経由して無料でPDFの論文を得ることができます。

また、メディカルオンラインなどの論文配信サービスを利用することで、有料でPDFまたは紙媒体で論文を得ることができます。大学図書館からも、担任の先生を通じて有料で取り寄せ可能です。

### 特集2 新着図書の紹介

「病気がみえる Vol15 小児科」医療情報科学研究所（編集）



本書のシリーズは、豊富なイラストで、解剖学、疾患や障害の特徴、治療法、薬剤などが理解できるシリーズです。本書は、1,800点のイラスト・画像で、小児の正常な成長・発達から主要な疾患まで、小児科の重要なポイントを網羅しています。小児科が基礎からしっかり「みえる」ことで、広範な小児科学を体系的かつコンパクトに理解できます。

日々の小児に関する学習や、学校の試験、国家試験の対策に大変役に立ちますよ。

「病気がみえる」シリーズは、この他に、「循環器」「呼吸器」「運動器・整形外科」「脳・神経」などが本学図書館にあります。

<11月の図書館閉館日（土日・祝日）>

11月3（文化の日）・5・6・12・13・19・20・23（勤労感謝の日）・26・27日です。